

# 市 営住宅 入居者募集

● 募集期間 / 2月16日 ㊟ ~ 3月1日 ㊟

## ● 募集住宅 /

【菅沢住宅 4・58 (築36年)】

◎ 住所 / 角館町菅沢42・61

◎ 規格 / 2LDK

◎ 階数 / 3階建2階

◎ 月額家賃 / 1万5600円から (所得額による)

◎ 月額駐車料金 / 駐車場なし

【菅沢住宅 6・78 (築35年)】

◎ 住所 / 角館町菅沢46・1

◎ 規格 / 3DK

◎ 階数 / 3階建3階

◎ 月額家賃 / 1万6300円から (所得額による)

◎ 月額駐車料金 / 駐車場なし

※ 月額家賃の3か月分の敷金の納付、連帯保証人が必要となります (抽選日から10日以内)。

※ 暖房器具は、湿気防止のため、屋外給排気式(F式等)または電気ストーブを使用。

※ 申込は1世帯1戸限りです。

● 入居資格 / 次の①~⑤までの条件にすべてあてはまること

① 現に同居し、または同居しようとする親族があること (婚姻の予約者を含む)

② 入居希望者の月額所得合計が15万8000円以下。ただし、小学

校就学前の子どもがいる世帯は25万9000円以下

③ 現に住宅に困窮していることが明らかかな者

④ 市税を滞納していない者

⑤ 暴力団員でないこと

※ 単身入居の場合は条件がありますのでお問い合わせください (昭和31年4月1日以前に生まれた方は申込可能等)。

※ 市外在住の方でも入居可能です。

● 申込方法 / 申込書に必要事項を記入し必要書類を添えて、募集期間内に提出してください (当日必着)。

● 提出先 / 申込書設置場所 / 都市整備課 (西木庁舎)、田沢湖・角館地域センター

● 添付書類 /

① 入居希望者全員の市税の滞納がないことを証明できるもの

各1通 (学生は除く)

② 入居希望者全員の平成27年度市県民税課税証明書 各1通 (所得・控除・年税額の記載のあるもの)

③ 入居希望者の世帯の住民票謄本1通 (省略事項のないもの・婚姻予定者等は各1通)

④ 生活保護受給者は、生活保護受給証明書 1通

⑤ 単身入居者は、戸籍謄本 1通 (単身であることが確認できるもの)

⑥ その他特別な事由の書類

● 選考方法 / 応募者多数の場合、書類審査のうえ、公開抽選 (申込人によるくじ引き) を行います。

# 仙 北市職員採用試験 (医師)のお知らせ

● 採用人数 / 1人

● 受験資格 / 昭和40年4月2日以降に生まれた方で医師の資格を有する方、または平成27年度中に実施する国家試験で取得見込みの方

● 勤務地 / 仙北市国民健康保険神代診療所 (田沢湖神代字野中清水216・4)

● 診療科目 / 内科 (一般内科、消化器内科、循環器内科)

● 業務内容 / 外来診療、訪問診療

● 採用予定日 / 平成28年4月1日

● 待遇 /

◎ 仙北市一般職の職員の給与に関する条例による

◎ 週休2日制 (土曜日、日曜日休み)

◎ 学会参加可

● 試験 /

◎ 日時 / 3月上旬 (申込者に後日連絡)

◎ 会場 / 仙北市役所田沢湖庁舎 (田沢湖生保内字宮ノ後30)

◎ 内容 / 口述試験 (個別面接)

● 申込手続き / 医師免許証 (写し) と履歴書 (写真貼付) を総務課職員係宛てに提出してください (郵送可)。

● 申込受付期間 / 2月8日 ㊟ か

◎ 抽選日時 / 3月8日 ㊟ 14時  
◎ 抽選場所 / 西木総合開発センター 2階 農林研修室 (西木庁舎隣)  
● 入居時期 / 3月14日 ㊟  
● 問合せ / 都市整備課住宅公園係 (西木庁舎) ☎ (43) 2295

# 建設課臨時職員を募集しています

● 業務内容 / 建設機械運転員兼建設作業員

● 募集人員 / 2人

● 募集要件 / 大型特殊免許、車両系建設機械技能講習修了証所有者

● 勤務地 / 建設課 (西木庁舎・田沢湖地域センター)

● 日給 / 9600円

● 待遇 / 社会保険・雇用保険・通勤手当あり

● 雇用期間 / 平成28年4月1日 ~ 平成28年9月30日 (契約更新の可能性あり)

● 勤務時間 / 8時30分 ~ 17時15分

● 申込方法 / 履歴書とハローワークからの紹介状を2月29日 ㊟ まで建設課に提出してください (郵送不可)。

● 選考方法 / 面接

● 問合せ / 建設課 (西木庁舎) ☎ (43) 2294

# 夜間納税窓口を開設します

日中、仕事などで市税を納めることができない方のために、夜間納税窓口を開設します。

また、諸事情により市税を納めることが困難な方のために納税相談窓口も併せて開設しますので、お気軽にご来庁ください。

● 日時 /

2月29日 ㊟ 17時15分 ~ 19時

※ 開設時間に都合がつかない場合は、事前にご連絡ください。

● 場所 / 税務課 (田沢湖庁舎)、角館・西木地域センター

● 問合せ / 税務課 (田沢湖庁舎) ☎ (43) 1117

【平成28年2月29日納期限の税目】

◎ 国民健康保険税 (普通徴収) ・ 第8期

◎ 後期高齢者医療保険料 (普通徴収) ・ 第8期

□ 口座振替も納期限と同じですので、前日まで通帳の残高をご確認ください。

※ 納税には口座振替が便利で安心です。各金融機関または市役所税務課、各地域センターにご相談ください。

# まちづくり 日記

No.95

# 『水利は国家の資源』

仙北市長 門脇 光浩

作家の曾野綾子さんは、さまざま降りかかる問題は、神様からいただく恩恵だと言った。確かにそうだった。改善のエネルギーは常に苦境から生まれる...

ところで、戦後日本が世界に冠たる経済大国に成長できた理由は何か、前述の曾野さんは、その要因の一つに良質な電気があったと述べる。また東日本大震災後は、仮に原子力発電を否定するならば、原子力の代わりを担う発電を何に求めるのかと問いかける。火力は空気を汚す、水力にはダムが要る、あれもダメ、これもダメと言って、果たして電気のない生活を許容できるのか、経済活動が制限されても、それを国民は良しとするのか、覚悟はあるのか。

私と大瀧村の高橋村長は、県内で2人だけ脱原発の首長会に参加している。市は東北電力の株を僅かながら所有している、株主総会へのご案内もいただく。今まで出席したことはないが、私は意見として「太陽光発電や風力発電など、原子力発電が賄ってきた電力を、再生可能エネルギーに転換する行程を明らかにすることが重要」と主張している。しかしこ

の声はなかなか拡大しない。東北電力の初代会長だった白洲次郎さんは「水利は国家の資源だ」と語った。全くその通りだ。仙北市は秋田県の水源地として、市外下流域にも飲料水や農業用水、工業用水を提供し、その保全に関係団体と連携して努力を重ねてきた。水力発電と言えば、現在も県や民間などが所の水力発電所が所在し、さらに最近では別の民間企業が、市内数か所で小水力発電所開設の計画を進めている。

そんな中で、旧来からの田沢湖の水利権更新期日 (3月31日) が迫っている。この手続きは、東北電力と国と県の三者で行われる。残念だが仙北市には発言の場も、協議に出席する権利もない。しかし田沢湖再生を考えると、黙っていられない。今こそ関係者が集い、知恵を出し合って、生命あられる田沢湖を取り戻す体制づくりが急務ではないか。何か必ず手があるはずだ。

県と進めるクニマス里帰り事業は、大学等の協力による鳴き砂復活事業や湖底調査事業に拡大している。水利は国家の資源だ。国にさらなる協力を求めたい。

# 社会福祉課臨時職員を募集しています

● 業務内容 / 年金生活者等支援臨時福祉給付金事業の事務補助

● 募集人員 / 1人

● 勤務地 / 社会福祉課 (西木庁舎)

● 募集要件 / パソコン操作が可能

な方 (ワープロ・表計算等)

● 雇用期間 / 平成28年3月1日 ~ 7月31日

● 申込方法 / 履歴書とハローワークからの紹介状を社会福祉課に提出してください (郵送不可)。

● 選考方法 / 面接 (2月25日 ㊟ 実施)

● 問合せ / 社会福祉課 (西木庁舎) ☎ (43) 2288